潮の香りと緑ゆたかな坂町

広報 さか

平成27年
2月号
第702号
平成27年２月1日発行

祝 成 人

平成27年 坂町

平成27年 成人式

▲開式を待つ新成人

　1月11日(日)午後２時から町民センターにおいて、成人者90名の出席のもと、平成27年坂町成人式が厳粛な内にも盛大に挙行されました。

　式典は、各地区の代表として選ばれた20名の委員が、幾度も成人式実行委員会を重ね、話し合いとリハーサルを繰り返しながら自分達で作り上げました。

　式典終了後は、記念撮影を行い、平成ヶ浜中央公園において新成人の皆さんが成人された記念に、町木である梅の木の植樹を予定していましたが、雨天のため、現地において仮植えされた記念樹を車内から見ました。

　その後、アセンブリーホールにおいて、祝賀会が行われました。

　祝賀会では、町長との座談会が行われ、成人者が坂町の特産品について、少子化問題、ベイサイドビーチ坂の有効活用など、まちづくりに関する質問をし、町長の回答に熱心に聞き入っていました。

　また、恩師から温かい言葉をかけられ、成人式実行委員会の企画したビンゴゲームがなごやかな雰囲気の中で行われました。会場では久しぶりに会う懐かしい恩師や友達同士での思い出話で盛り上がりました。

▲誓いの言葉を述べる
小柳　綾夏さん

▲実行委員長の
奥　悠佑さん

▲吉田町長式辞

ピアノ伴奏の
東　千絢さん▶

▲お礼の言葉を述べる
土井　菜津子さん

▲記念品を受け取る
（左）中島　綾佑さんと
（右）田向　智志さん

▲司会の
（左）河本　伸介さんと
（右）西谷　恭祐さん

【成人式実行委員】

岡本　真由
奥　悠佑
奥森　未月希
折出　勝
河本　伸介
小林　芽生
小柳　綾夏
田向　智志
田中　美由紀
谷　恭典
田村　友基乃
土井　菜津子
中島　綾佑
中洲　優菜
鳴川　友梨
西谷　恭祐
二艘木　純一
林　蕗野
東　千絢
三木　健司
（50音順）
以上20名

お祝いの言葉

（坂中学校にて3年担任）
現 坂町立坂中学校　廣田　泰三

　新成人のみなさん、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。
　これまでみなさんを育てあげられたご家族の方も立派に成人した姿を見て、喜びもひとしおのことと存じます。

　みなさんは、中学校を卒業して五年が経過しました。この五年間、それぞれのステージで夢を探したり、また、夢をみつけて実現しようと努力を重ねながら取組んできていると思います。今日、成人を迎えたことで、よりパワーアップして取組むことができるようになります。それは、自分の意思でものごとを決めて、行動することが今までよりもできやすくなるからです。

　ところで、晴れて今日、みなさんは「成人デビュー」しましたので、今のみなさんは0歳です。「えっ?」と思うかもしれませんが、成人になったばかりなので『成人0歳』です。成人になると、自分の好きなことばかりできると思いがちになっていないでしょうか?これからは自分の行動に対して、今までに比べてより責任が重たくかかってくることを忘れてはなりません。

　いずれ、「あっ!」という間に、みなさんにも二回目の成人式（不惑）がやってきます。
　簡単に人生のスパンを区切ることはできませんが、節目ごとに「こうあればいいな」「こうありたいな」というおぼろげながらでも目標を持ってもらいたいと思います。これからもまわりの人たちと協力しながら、自分をみつめ、見通しをもって、様々な課題をのりこえながら、夢を実現してもらいたいと思います。感謝の気持ちを忘れず，人との出会いを大切に自分の未知（道）を拓いてもらいたいと思います。

新春を飾る 消防団出初式

▲一斉放水

坂町消防団出初式が、１月11日㈰に横浜小学校グラウンドで盛大に行われました。

最初に、横浜小学校マリーンズバンドの先導で大岡団長を先頭に坂町消防団、広島市安芸消防署、坂町女性防火クラブ、坂町少年消防クラブの順に町内パレードを行いました。

会場では、表彰伝達、坂中学校吹奏楽部の演奏のもと分列行進等が行われました。

また、消防団による規律訓練、ポンプ操法を行った後、広島市消防局及び坂町少年消防クラブ合同の公開行事が行われ、日頃の訓練の成果を披露されました。

また、広島市消防ヘリコプターによる上空からの広報活動も実施されました。

最後に一斉放水で出初式を盛大に終えました。

▲分列行進

▲消防ポンプ自動車操法訓練

▲吉田町長訓示

表彰を受けられた方々は、次のとおりです。（敬称略）

◎消防庁長官表彰
西谷　修司

◎広島県知事表彰
鬼頭　昌宏
寺廻　正彦
水尻　幸司

◎日本消防協会長表彰
寺廻　正彦
水尻　幸司

◎広島県消防協会長表彰
○功績章
西谷　弘一
○勤続章
25年以上
車地　孝幸　山本　寿
豊岡勘太郎　灘　富士雄
20年以上
藤井　建輝　倉橋健一郎
大田健一郎　山田　正樹
大谷　浩樹　槇尾　伸
15年以上
金子　国浩　肥田　義孝

◎町長表彰
○５年以上
秦　正憲　因幡　建
石田　博嗣　久留島将城
井下　和広　小杉　健治
佐藤　弘徳

◎消防協力者表彰
（30年以上の勤務団員の家族）
高下　洋子
鬼頭恵美子
新木　郁美
伊藤　美幸
河本　慶子

◎消防功労者表彰
（15年以上25年未満の退団者）
山本　秀志
中村　善次

◎団長表彰
○７年以上
岡﨑　元樹　川﨑　敬一
海老原　誠　畝　智徳
○３年以上
大谷　義紀　松井　学
梶谷　浩介　秋津　大介
三浦　弘　小島　啓嗣
宮本　達也　眞野　豊
加納　実　牧野　武
下川　賢二　宮﨑　裕
坂本　洋司　横須　裕平

◎新入団員
横浜第３分団　第６部　田中　祥文
坂第１分団　第１部　加登　幸一
坂第１分団　第２部　三登　大祐
坂第２分団　第３部　藤原　幹雄
坂第２分団　第３部　梶谷　政博
坂第３分団　第６部　福田　智浩
本部分団　連絡部　河野　拓也
本部分団　自動車部　谷口　勇気

▲横浜小学校マリーンズバンドの先導による町内パレード

▲坂町少年消防クラブ

▲人員報告

▲坂中学校吹奏楽部

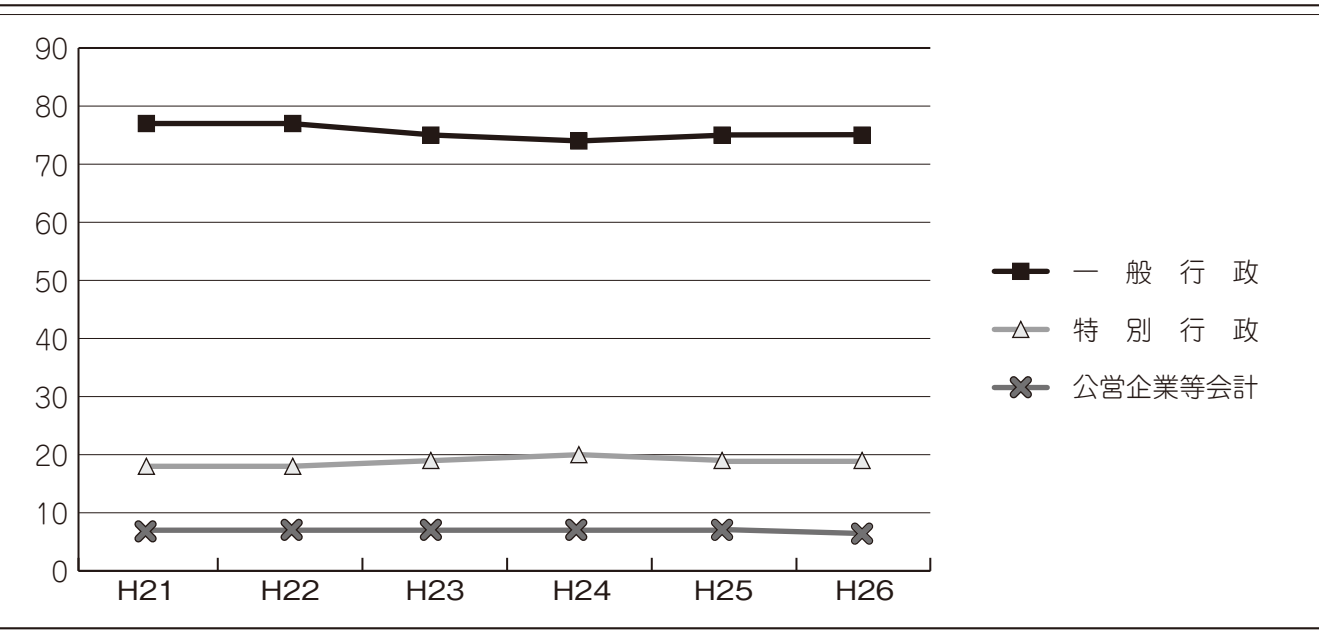
坂町人事行政の運営等の状況の公表

問合せ
総務課　☎（820）1510

町職員の給与は、国や他の地方公共団体の職員の給与などを参考に決定することとなっており、議会の議決を経て定められた給与条例に基づいて支給しています。
坂町職員の人事・給与等の状況を町民の皆さんにご理解いただくため、次のとおり公表します。
また、詳しい資料は坂町ホームページにも掲載しております。

職員の任免や職員数に関する状況

１　職員数の推移

部　　門	内　　容	H21	H22	H23	H24	H25	H26
一　般　行　政	議会、総務、税務、民生、衛生、農林水産、土木	77	77	75	74	75	75
特　別　行　政	教育	18	18	19	20	19	19
公営企業等会計	下水道、国保、介護、後期高齢	7	7	7	7	7	7
総　　合　　計		102	102	101	101	101	101

２　採用職員数　（単位：人）

区　分	H25年度	H26年度
一般行政職	3	4
土木・建築職	1	0
計	4	4

３　退職職員数　（単位：人）

区　分	H24年度	H25年度
定年退職	3	1
勧奨退職	0	0
普通退職	1	2
死亡退職	0	0
再任用職員	0	1
計	4	4

職員給与の状況

１　人件費の状況
平成25年度の普通会計決算における人件費の額は、８億7014万円で、歳出総額に占める割合は、15.0％となっています。

２　職員給与費の状況（平成25年度）

職員数	給与費				一人当たり給与費
	給　料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
93人	３億4,457万円	6,053万円	１億2,458万円	５億2,968万円	570万円

３　職員の平均給料額（平成26年４月１日現在）

平均年齢	平均給料月額	経験年数別平均給料月額		
		10年	15年	20年
43.3歳	315,481円	253,692円	303,300円	338,629円

４　一般行政職の初任給
（平成26年４月１日現在）

一般行政職	大学卒	174,200円
	高校卒	146,500円

５　特別職の給料・報酬などの状況
（平成26年4月1日現在）

	給料月額等	期末手当
町　長	821,000円	4.10月分
副町長	674,000円	
教育長	630,000円	
議　長	311,000円	3.15月分
副議長	257,000円	
議　員	246,000円	

６　主な職員手当の状況
（平成26年4月1日現在）

（１）期末・勤勉手当支給割合

区　分	期末手当	勤勉手当
６月期	1.225月分	0.75月分
12月期	1.375月分	0.75月分
計	2.600月分	1.50月分

（２）退職手当

区　分	自己都合	定年等
勤続20年	21.6200月分	27.0250月分
勤続25年	30.8200月分	36.5700月分
勤続35年	43.7000月分	52.4400月分

町・県民税の申告について

問合せ
税務住民課町民税係　☎（820）1503

平成27年度（平成26年分）の町・県民税の申告受付・相談を次の日程で行います。

申告期間　2月14日（土）～3月16日（月）

申告の受付について

日　時		会　場
申告期間内の月曜日から金曜日	9時～17時	坂町役場　２階研修室
２月14日（土） 15日（日）	9時～16時	小屋浦ふれあいセンター　３階大会議室

※　今年度は、坂保育所仮施設として使用中のため、町民センターでの受付は行っていません。
※　土曜開庁日は、受付を行っていませんのでご注意ください。
※　申告受付期間の前半は、大変混み合い、例年お待ちいただく時間が長くなりますので、ご理解ください。

必要書類等

- 役場や税務署から申告書の案内が届いている方は、その書類一式
- 印鑑
- 各所得（収入）の分かるもの（源泉徴収票など）
- 不動産・営業等収入のある方は、収支内訳書（必ず事前に作成し、お持ちください。）
- 社会保険料、国民年金保険料、生命保険、地震保険などの控除証明書など
- 医療費控除を受ける方は、予め合計所得金額等を計算し作成した明細書、支払った医療費の領収書、保険で補てんされる金額の明細書（領収書の日付が平成26年１月１日から平成26年12月31日までのもの）
- 寄付金控除を受ける方は、支払った領収書
- 身体障害者手帳等（お持ちの方）
- 学生等の方は、身分証明書又は在学の確認ができるもの
- ご本人名義の通帳（確定申告で還付がある場合）

諸注意

▫　障害者・寡婦等諸控除の適用や国民健康保険税の軽減等の適用を受けるためには、町・県民税の申告が必要です。
▫　青色申告・分離課税・損失・住宅借入金等特別控除初年度の方は、税務署で申告相談を行ってください。（作成済みの申告書のお預かりはできます。）
▫　町・県民税の申告書を郵送での提出をご希望の方は、税務住民課までご連絡ください。

～２月は児童手当の支給月です～

児童手当を指定された口座に振込みます。新規に申請された方以外は、個人宛の通知はいたしませんので、通帳記帳などによりご確認ください。

- **振込み日：　2月10日（火）**
- **支給内容：平成26年10月分～平成27年1月分の児童手当**

問合せ
民生課　☎（820）1505

海田税務署からのお知らせ

問合せ
海田税務署　☎（823）2131

○　**国税庁ホームページで申告書を作成！**
確定申告会場は大変混み合います。
確定申告書の作成は、国税庁ホームページの**「確定申告書等作成コーナー」**を利用し、ご自宅で作成されることをお勧めいたします。

○　**確定申告会場について**
（海田税務署管内の方は、どちらの会場もご利用いただけます。）
【海田税務署】安芸郡海田町大正町１番13号
【ＮＴＴクレドホール】広島市中区基町６番78号「基町クレド・パセーラ11階」（広島県庁前）
設置期間｜２月16日（月）～３月16日（月）※土曜・日曜日を除く
相談時間｜９時～17時　（受付は９時～16時）

安芸消防署からのお知らせ

問合せ
安芸消防署坂出張所　☎（885）0100

小さな頃から防火教育を！

12月の火災件数
～　0件（年間累計　1件）
救急件数
～　54件（年間累計　584件）

もういいかい　火を消すまでは　まあだだよ

住宅用火災警報器を設置された皆様へ！

・取扱説明書をよく読んで、適正な維持管理に努めましょう。
※くん煙式殺虫剤等の使用により誤って警報器を作動させ、困り果てる前に必ず使用上の注意を守りましょう。
・火災警報器の交換時期にも気を付けましょう。
設置がお済みでない方は、早期設置が必要です！

坂町不妊治療費助成事業、不育症治療費助成事業

問合せ
保険健康課　☎（820）1504

広島県及び坂町では、不妊治療費助成事業を、また、坂町では不育症治療費助成事業を行っています。詳しくは、坂町のホームページをご覧になるか、保険健康課へお問い合わせください。

不妊治療費助成事業（広島県、坂町）

戸籍上の夫婦間の体外受精及び顕微授精の治療に要した費用を県及び町が助成します。治療終了後２ヶ月以内に住所地を管轄する県保健所及び保険健康課に申請してください。（ただし、一定条件を満たした方のみになり、下記のとおり助成対象も変わっております）

不育症治療費助成事業（坂町）

戸籍上の夫婦で、不育症治療に要した費用を町が助成します。治療終了後２ヶ月以内に保険健康課に申請してください。（ただし、一定条件を満たした方のみになります。）

不妊治療への助成対象範囲が変わります

平成26年４月１日から特定不妊治療費助成制度が以下のとおり改正され、平成28年４月から完全施行となります。詳しくは、広島県ホームページ、坂町ホームページをご覧になるか、役場保険健康課、坂町保健センター（☎（885）3131）または広島県健康局健康対策課（☎（513）3175）までお問い合わせください。（助成に関する申請用紙は、広島県ホームページ、坂町ホームページからダウンロードすることができます。）

①　平成25年度までに助成制度を利用されたことがある方

治療年数※１	平成26・27年度に受けられる助成回数	平成28年度以降に受けられる助成回数
１年・２年	各年度２回まで（通算４回まで）	初めて助成を受けた際の治療開始年齢が ⑴　39歳以下　⇒ 43歳になるまでに通算６回まで ※２ ⑵　40歳以上43歳未満　⇒ 43歳になるまでに通算３回まで ※２ ⑶　43歳以上　⇒ 対象外
３年	助成を受けない　または　いずれか1年のみ助成を受ける。	初めて助成を受けた際の治療開始年齢が ⑴　39歳以下 ⇒ 43歳になるまでに通算６回まで ※２ ⑵　40歳以上 ⇒ 対象外
	各年度２回まで（通算10回まで）	対象外
４年	助成を受けない。	初めて助成を受けた際の治療開始年齢が ⑴　39歳以下 ⇒ 43歳になるまでに通算６回まで ※２ ⑴　40歳以上 ⇒ 対象外
	いずれかの年度２回まで（通算10回まで）	対象外
５年	対象外	

※１　助成を受けなかった年度は通算期間に含めません。　※２　平成27年度までに受けた回数も通算されます。

②　平成26・27年度に新規に申請される方	
39歳以下の方　※３	43歳になるまでに通算６回（年間助成回数の制限はありません）
40歳以上の方　※３	１年目３回まで，２年目２回まで （平成26年度新規申請の場合通算５回まで，平成27年度新規申請の場合通算３回まで） 平成28年度以降は，43歳になるまで通算３回（平成27年までに受けた回数も通算されます。）
③　平成28年度に新規に申請される方	
39歳以下の方　※３	43歳になるまでに通算６回（年間助成回数の制限はありません）
40歳以上の方　※３	43歳になるまでに通算３回（年間助成回数の制限はありません）
43歳以上の方　※３	対象外

※３　年齢は，初回治療開始日の妻の年齢を基準として考えます
注）既にほかの自治体から助成を受けたことがある場合は、その助成年数・回数も含めます。

臨時職員の登録

問合せ
総務課　☎（820）1510

坂町では、臨時職員に欠員が生じた場合や育児休業を取得した職員の代替が必要となった場合、あらかじめ登録された方の中から選考する、臨時職員登録制を実施しています。

平成27年度中に臨時職員等として就労を希望する方の登録を受け付けています。
登録有効期限は、平成28年度末までです。
臨時職員登録申請書に希望する職種等を記入し、役場総務課へ提出してください。
なお、欠員が生じないなど、雇用を行わない場合もありますので、ご了承ください。
また、現在登録されている方も新たに登録が必要です。

募集職種一覧

職種	勤務場所	資格・内容等	賃金	勤務時間
一般事務	坂町役場等	一般事務	日額　6,500円	平日：８時間
	町民センター	一般事務 夜間受付	日額　6,500円 時給　880円	火～金、土又は日：8時間 火～金：17:30～21:30
	給食センター	一般事務	半日　3,400円	平日：４時間
	坂町立図書館	受付等	日額　6,500円 半日　3,250円	火～金、土又は日：８時間 火～金：４時間
調理員	給食センター		日額　7,700円	平日：８時間
保健師	保健センター	保健師資格	日額　11,200円	平日：８時間
管理栄養士	保健センター	管理栄養士資格	日額　7,500円	平日：６時間
介助員	町内小中学校	特別支援児童・生徒の介助	時給　830円	平日：８時間
用務員	町内小中学校		日額　6,500円	平日：８時間
循環バス運転手	町内一円	大型自動車１種免許	時給　1,150円	８時間以内
給食センター運転手	給食センター	普通自動車免許	時給　1,000円	平日：５時間
留守家庭児童会指導員	コミュニティーホールさか 横浜ふれあいセンター 小屋浦ふれあいセンター	保育士、教諭等の資格	時給　950円	平日：４時間 土曜日及び小学校長期休業期間中は６～８時間

※　臨時職員登録申請書は、役場総務課、横浜ふれあいセンター、小屋浦ふれあいセンターに用意しています。
また、坂町ホームページからもダウンロードできます。
（http://www.town.saka.lg.jp/sakacho/）

第85回 ようよう坂町ウオーキング　～観梅ウオーキング～

２月８日(日)　受付：９時～９時30分　ウオーキング：９時30分～11時

町の木である「梅」の香りを求めて、美しい景色の中を歩きます。

【潮の香コース】（約６㎞、約１時間30分）
広島文化学園大学 広島坂キャンパス→さか・なぎさ公園→「世界の石」ロード
→坂中学校→宝海寺→横浜公園→坂中学校→広島文化学園大学 広島坂キャンパス

■集合・解散場所／広島文化学園大学 広島坂キャンパス
■参加費／200円（保険料など）
■対象／どなたでも（ただし、小学３年生以下は保護者同伴）
■持参物／水筒、タオル、雨具、その他必要と思われるもの

◎問合せ・申込み　広島文化学園大学 広島坂キャンパス
☎（884）1001（平日9時～17時）

水道管を寒さから守りましょう

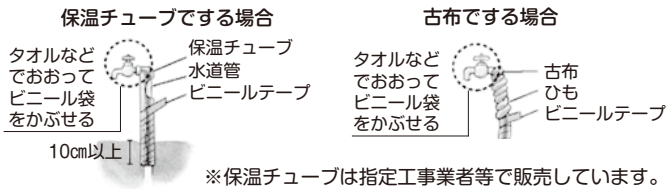
問合せ
広島市水道局　☎（511）6808

水道管や水道メーターは、気温がマイナス４度以下になると凍結・破裂しやすくなります。
気温が下がる場合は必ず防寒対策を行いましょう。

■簡単にできる防寒方法

乾いた古布やタオルで保温し、その上からぬれないようにビニール袋をかぶせます。
外気が直接当たらないようにダンボールケースなどを作り、スッポリとかぶせるとさらに効果的です。

保温チューブでする場合

タオルなどでおおってビニール袋をかぶせる
保温チューブ
水道管
ビニールテープ
10cm以上

※保温チューブは指定工事業者等で販売しています。

■凍結したら

自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルをかぶせて、その上からぬるま湯をゆっくりとかけてください。（熱湯をかけると樹脂の配管が破裂するおそれがあります。）

■破裂したら

メーターボックスの中にある止水栓を閉めてください。
止水栓の位置がわからない場合は、破裂して水が出ている部分にタオルかビニールテープを巻きつけ、応急処置をしてください。

■修理の依頼は

広島市水道局指定給水装置工事事業者へ。
（メーターボックス内については、水道局管理事務所へ。）

水道モニターを募集します

問合せ
広島市水道局　☎（511）6808

広島市水道局では、お客さまからのご意見をいただき事業運営に反映させるため、主にインターネットを利用した水道モニター制度を設けています。おいしい水を守るために、水道事業に対するご意見・ご提案をお願いします。

■対象

○坂町・府中町・広島市内に在住で、市の水道から給水を受けている、平成27年４月１日現在、満20歳以上の人
○アンケート等に対し日本語で回答ができ、以下の「■通信方法」に記載の方法により通信することが可能な人
○平成26年度の水道モニターでない人

■通信方法

原則としてインターネットによる対応（携帯電話は不可。ただしスマートフォンは対応可。）とする。ただし、郵送・ＦＡＸも利用可能。

■期間

平成27年４月から平成28年３月まで

■内容

○アンケートへの回答（年３回）
○水道施設見学会への参加（年２回・レポートの提出あり・参加費無料）

■謝礼

○アンケートへの回答：500円分の図書カード／回
○水道施設見学会参加後のレポート提出：1,000円分の図書カード／回

■申込

【インターネットの場合】
水道局ホームページ「お知らせ」または「募集・イベント情報」から
【インターネットを利用できない場合】
はがき等に郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、応募の動機を記入し、水道局企画総務課（〒730-0011　広島市中区基町９－32）へ。ＦＡＸも可。締切３月６日（金）（必着）、募集人員100人。選考結果は、３月末までに通知します。

問合せ◎水道局企画総務課
☎(511)6808　FAX(221)5320

※平成26年度のアンケート結果を、水道局ホームページでご紹介しています。
http://www.water.city.hiroshima.jp

おいしい水を守るためにご意見をお願いします。

平成27年度　坂町留守家庭児童会の入会募集

問合せ
生涯学習課　☎（820）1525

坂町では、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学１年生～３年生の児童を対象に、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供する留守家庭児童会を開設しています。入会希望の方は、**２月20日（金）**までに次のとおり申請してください。

対象者

小学１年生～３年生（３ヶ月以上の継続就労、かつ月15日以上就労する保護者の児童）
※　留守家庭児童会は、放課後、保護者等が家庭に不在であることが常態であることが入会要件となっています。学習塾や習い事などで欠席の多い児童の方は対象となりません。

開設時間

月曜日～金曜日は放課後から18時まで、土曜日・長期休業日は８時30分から18時まで。
※　日曜日や国民の祝日（国民の祝日が日曜日に当たるときはその翌日）、12月28日～１月３日、その他教育委員会が必要と認めた日は、休会日となります。

開設場所等

学校区	場　所	定　員
坂小学校	コミュニティーホールさか	２クラブ　計100名
横浜小学校	横浜ふれあいセンター	２クラブ　計100名
小屋浦小学校	小屋浦ふれあいセンター	１クラブ　30名

※　定員以上は入会できません。入会希望者が定員を上回った場合、坂町留守家庭児童会入会選考基準要領に基づき、入会選考を行います。

保護者負担金

月額2,000円（同一世帯の２人目以上は、１人につき月額1,000円）　※なお、おやつ代は別途実費

申請書配布・受付場所

生涯学習課、坂公民館、横浜ふれあいセンター、小屋浦ふれあいセンター、町民センター
※　町内の保育所（園）入所者については、各保育所（園）で申請書を配布し、受け付けます。また、２・３年生の入会については、各留守家庭児童会で申請書を配布し、受け付けます。

２月の相談日程

	と　き	ところ	申込み・問合せ
無料法律相談(要予約)	２月16日(月)　９時30分～12時30分	平成ヶ浜福祉センター	社会福祉協議会　☎(885)2611

●「こころの健康相談」（面接相談）

日　時	開催場所	担当医師	予約先
２月16日(月)	海田町保健センター（海田町中店８-33　☎(823)4418）	浅田病院	広島県西部保健所広島支所　☎（513)5521

○時間：13時30分～15時30分　○予約制です。（３組まで）　○相談の秘密は、固く守られます。

●「こころの健康相談」（電話相談）
開設日：月・水・金曜日（祝日と年末年始12月29日～１月３日までを除く）
開設時間：９時～12時、13時～16時30分　☎（892)9090
＊メールによる相談は、現在行っておりません。
＊医師相談日は毎月第２、第４金曜日です（予約制）。まずは電話相談にて予約してください。
＊この相談は社団法人精神保健福祉協会が広島県の委託を受けて実施しています。

故 新木正司氏に従六位

平成26年11月14日に逝去されました故新木正司氏（坂東四丁目）に、坂町長を昭和56年から平成5年まで3期12年務められ、地方自治の発展に貢献された功績により、従六位が授与されました。

永年のご労苦に感謝申し上げご冥福をお祈りします。

▲新木　正司 氏

故 宮地勝好氏に正六位

平成26年12月8日に逝去されました故宮地勝好氏（坂東三丁目）に、坂町議会議員を昭和34年から平成3年まで8期29年余務められ、地方自治の発展に貢献された功績により、正六位が授与されました。

永年のご労苦に感謝申し上げご冥福をお祈りします。

▲宮地　勝好 氏

坂町表彰条例による表彰

永年にわたり坂町議会議員として坂町政の発展と住民福祉に貢献され、また、永年にわたり坂町選挙管理委員会委員長として選挙の管理執行並びに選挙啓発活動に貢献されました次の方々に、坂町表彰条例に基づき功労章と記念品が贈られました。

前坂町議会議員　中下　伸氏

▲中下　伸 氏

前坂町選挙管理委員会委員長　土井　秀雄氏

▲土井　秀雄 氏

天皇盃 第20回全国男子駅伝

1月18日(日)に行われました「天皇盃　第20回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会」において、坂中学校の梶山林太郎君（2年）が第6区走者として出場し、健闘しました。

▲第7区走者鎧坂選手への襷渡し

広島県科学賞

入選

坂小1年　築地ことは
坂小2年　田下　葵
坂小3年　陰　翔之介
横浜小3年　中山　涼帆

努力賞

横浜小1年　兒島　真一
　松本　真帆
　上野　新太
横浜小2年　田中　里奈
　後藤　侑哉
　山根　壱童
坂小3年　齋藤　拓真
横浜小3年　藤本　達正
　小川　珠奈
坂小4年　伊藤　光希
　光井　咲空
　﨑岡　菜摘
横浜小4年　正田　青海
　川手　和
　松本　咲喜
坂小5年　清水ななみ
坂小6年　光井　陽
　﨑岡　智暉
　築地　奏
　數面　響子

「けんみん文化祭ひろしま'14文芸祭」

俳句の部　入選

横浜小3年　福田　直純
　山田祥太郎
　齋藤　心晴
　石堂　光

現代詩の部　入選

小屋浦小4年　佐藤　秀夫
　西村　直途

「ごはん・お米とわたし」広島県コンクール

作文部門　特選

横浜小1年　小川　莉奈

JA共済広島県小・中学生書道コンクール

半紙の部　佳作

横浜小1年　安部　琴絢

広島県「明るい選挙啓発ポスター」

入選

横浜小6年　奥田　桃和

安芸地区交通安全協会交通安全ポスターの部

広島県交通安全協会長　銅賞

横浜小1年　小川　莉奈

一般

第2回　地域防災リーダー養成講座

災害に強い安全なまちづくりを目指して、地域防災の担い手であるリーダーの育成を目的として、地域防災リーダー養成講座の受講生を募集します。

日時 2月19日(木)10時～12時
内容 広島県の気象について
場所 町民センター　会議室1
講師 広島地方気象台観測予報課　気象情報官　薬師寺　功
対象者 町内在住の方
申込方法 受講希望者は、開催日の1週間前までに、環境防災課へお申込みください。
※受講は無料です。
問合せ 環境防災課
☎（820）1506

めざせすいどう博士！「親子de水道マスター」参加者募集

対象者 安芸郡坂町・府中町または広島市にお住まいの小学生とその保護者（未就学児同伴可）
日時 2月28日(土)
① 午前9時から
② 午後1時30分から
人数 各20組（応募多数の場合は抽選）
場所 広島市水道局基町庁舎
※公共交通機関をご利用ください
内容 水道に関する実験、水道マスター認定証授与など
参加費 無料
申込方法 はがきかFAXに、参加者全員の住所、氏名、年齢（学年）、電話番号及び時間帯（①・②の希望順を記入し、2月17日(火)（必着）までに、広島市水道局企画総務課（〒730-0011　広島市中区基町9番32号）へ。
広島市水道局HPからも申込できます。
問合せ 広島市水道局企画総務課
☎（511）6808
FAX（221）5320

坂町漁業協同組合水産まつり・チャリティバザール

坂町で水揚げされた、広島かきの直売、焼きがき・かきフライ・かきポンのチャリティ販売が行われます。

サンデーマーケットも同時開催されますので、皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひ御来場ください。

※鮮魚の販売はありません。

日時 2月15日(日)
9時から完売まで（雨天決行）
場所 パルティ・フジ坂（平成ヶ浜三丁目）
問合せ 坂町漁業協同組合
☎（885）0009

第16回坂町社会福祉大会

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するために、住民同士がお互いに支え合う住民参画型の地域社会の構築が求められています。

こうした中、福祉のまちづくりをより一層推進するため、町民の総意を結集するとともに、永年にわたり社会福祉の向上にご尽力された方々に感謝の意を表することを目的として社会福祉大会を開催します。

日時 2月4日(水)10時～
場所 町民センター多目的ホール
対象 どなたでも
大会式典 表彰状・感謝状授与
記念講演 「新しい地域の支え合いを考える」
【講師】リエゾン地域福祉研究所　代表理事　丸山法子氏
問合せ 坂町社会福祉協議会
☎（885）2611

民俗資料の収集について（お願い）

坂町文化財保護委員会では、引き続き坂町の古い資料を収集しています。

昔の生活用具や民具等がありましたら、お知らせください。

問合せ 坂町教育委員会事務局　生涯学習課
☎（820）1525

「食育」とは、子どもも高齢者も、男性も女性も、生涯にわたってよい食生活を実践し、いつまでも元気でいられるような力を育てることです。坂町の食育推進計画では、「食」で元気な体を育て、「食」を楽しみ、「食」で豊かな心を育むことを基本目標にしています。

住民それぞれが、家庭で、保育所や学校で、地域や関係団体で「食育」の推進に取り組みますが、企業もまた機会をとらえて職員や家族の食生活の改善にむけた広報・啓発、指導を積極的に行う、としています。

今回は、平成ヶ浜にある中国電力独身社員寮での食育の取組みについて、中国電力が食堂を運営委託しているウオクニ株式会社広島支店の営業担当職員にお話をお聞きしました。

独身寮「海岸寮」には現在27名の社員が暮らしています。寮では朝食と夕食の調理をしていますが、食事は希望制で、いつも朝食を食べるのは５名前後だそうです。「朝からしっかり食べてほしいのだけれど、シャワーをして急いで出勤する社員も多い」とのことです。

また、「海岸寮」にはラグビー部員が多く、部員には運動量に合わせて栄養を付加した食事となっているそうです。

坂町平成ヶ浜一丁目にある中国電力海岸寮です。

食堂の情報コーナーです。献立表の他、季節にあった健康情報や行事献立のお知らせがあります。今月は「がんについての知識」と「日本型食生活について」の情報提供でした。

献立表には朝食・夕食それぞれに食事バランスガイドのコマが表示してあります。「たとえば、朝夕のコマを見て、足りない分を昼食で食べるなどして活用してほしいのですが、まだまだそこまではいかないのが現状です」とのこと。

朝食です。出勤支度をした社員が食堂にやってきます。ご飯は自分でつぎます。

食べたら、あわただしくそれぞれ本店や営業所等に出勤します。

「寮生は息子の年代です」と、母のように見守る朝食担当の権田さんです。

バランスのよい食事を取って、今年度12年ぶりにマツダに勝利した中国電力ラグビー部です。

今月の食生活改善推進員による健康料理教室
テーマ：「最近話題の調理法」

会　　場	日　　時	
保健センター☎(885)3131	３月３日（火）	10時～13時
横浜ふれあいセンター☎(885)0014	３月９日（月）	
小屋浦ふれあいセンター☎(886)8003	３月13日（金）	

献立：卵トマト丼
かぼちゃのきんぴら
あさりとコーンの和風チャウダー
おからとヨーグルトのケーキ

各回共通
持ってくるもの　エプロン、三角巾、米75ｇ
＊どなたでも参加できます。
３日前までに、会場へ申し込んでください。
◎問合せ先　保健センター　☎（885）3131

子育て応援隊

園庭開放日
保育園に遊びに来てください！

なぎさ若竹・横浜若竹保育園では、地域の皆様に園庭を開放しています。
寒い時期ですが、外遊びは子ども達にとって大切です。皮膚や鼻喉の粘膜を鍛錬し体力向上に繋がります。園庭遊具で元気いっぱい遊びましょう！
入園に関することや保育園の生活等のご相談も伺いますので、お気軽にお声をかけてくださいね。

＜２月の園庭開放の予定＞
☆対　象 ： 町内の入園前の乳幼児と保護者
☆期間・内容・場所

なぎさ若竹保育園	４日(水)	園庭であ・そ・ぼ！
	７日(土)	作品展　どうぞご覧ください。
	11日(水)	祝日（建国記念の日）お休みです。
	18日(水)	園庭であ・そ・ぼ！
	25日(水)	ボールで遊ぼう
横浜若竹保育園	７日(土)	作品展　どうぞご覧ください！
	11日(水)	祝日(建国記念の日)お休みです。
	18日(水)	「お雛さま」と　あ・そ・ぼ！

☆時　間： 10時～12時
☆持参物：水分補給のお茶など

◎問合せ　なぎさ若竹保育園　☎(820)1793
横浜若竹保育園　☎(885)8111

子育てオープンスペース

みんなでのんびり過ごすスペースです。
ホッと一息つきに来ませんか。

と　　き　２月10日(火)10時～12時30分
（時間内　出入自由です。）
と こ ろ　町民センター
スタッフ　育児サークル　あみ～ご☆きっず
対　　象　０～３歳の子どもと家族・子育てに関心のある方ならどなたでも

※申込不要、無料
◎問合せ　町民センター　☎(820)1515

育児講座
「親子で楽しむ早春コンサート」

～子育てママたちが奏でるホルンとピアノの四重奏。
生の音を心で感じてみませんか～

と　　き　２月16日(月)10時～11時
と こ ろ　子育て支援センターなかよしハウス及び保育園ホール
対　　象　乳幼児（０～５歳）を子育て中の家族
講　　師　ママプラスPeaceの皆さん
定　　員　30組（親子一緒に楽しみましょう）
参 加 費　無料
申 込 み　直接またはお電話で
（定員になり次第締切）
◎問合せ　子育て支援センターなかよしハウス
☎(820)1770

おすそわけ講座
「本場韓国の石焼ビビンバを教わろう」

～ホットプレートでつくってみるよ～

と　　き　２月23日(月)10時～11時30分
（オープンスペースの中での開催です。子どもは遊びながら、おかあさんはちょっと学びのひと時です）
と こ ろ　子育て支援センター　なかよしハウス
講　　師　朱　沼玟さん
対　　象　乳幼児（０～５歳）を子育て中の家族
参 加 費　１家族につき150円
申 込 み　２月18日までに直接またはお電話で子育て支援センターまで
◎問合せ　子育て支援センターなかよしハウス
☎(820)1770

保育所だより
～地域の皆様とのふれあいで心豊かに育つ子どもたち～

地域の皆様との温かいふれあいは、人間形成の土台となる“根っこ”を力強くし、豊かな溢れる愛と人情で信頼感、ふるさとを想う郷土愛や情感を育みます。成長への道筋を照らし、“心の拠りどころ”となると思います。これからも地域の皆様と多くの温かい経験を重ねさせて頂き、世代間のふれあいを大切にしていきたいと思います。地域の皆様に心から感謝申し上げます。

図書館だより　第118号

開館時間
火～金　9時～20時、土・日　9時～17時

休館日
毎週月曜日、建国記念の日11日(水)
特別整理日20日(金)～26日(木)

☎(886) 3280
http://www.town.saka.lg.jp/sakacho/
坂町ホームページから「坂町立図書館」をクリックしてください。
坂町立図書館　検索　Click

図書館利用者の坂町自転車等駐車場使用料は無料となります。

詳細は生涯学習課または都市計画課へお問い合わせください。
役場生涯学習課（町民センター）　☎(820) 1515
役場都市計画課　☎(820) 1513
※自転車で来館される際は、交通ルール、マナーを守り、安全に気を付けましょう。

展示コーナー

「ひつじさん、大集合！」
2月19日(木)まで

おはなし会

ところ　坂町立図書館　おはなしルーム
と　き　10時30分～11時

くれよんグループ　2月19日(木)

折り紙体験コーナー

と　き　2月18日(水)
10時30分～11時30分
ところ　坂町立図書館　多目的閲覧室
内　容　＜サイ＞
持参物　おりがみ・サインペン・はさみ・のり

新刊のご案内

一般書
「子どもはなぜ勉強しなくちゃいけないの？続」　おおたとしまさ　編著
「避難所」　垣谷美雨　著
「老い方上手」　上野千鶴子　著

児童書
「ぷんぷんおばけ」　なかがわちひろ　作・絵
「チェラブ　英国情報局秘密組織」　ロバート・マカモア　作
「いきものとこや」　塚本やすし　作
その他、多数あります。

この本読んでみて！

『江戸オリンピック』　室積光　著

スポーツ用品メーカー伊豆野の伊藤博文、大手広告代理店「江戸通」の高杉晋作、長州藩庁の桂小五郎・・・。21世紀の憂国の志士たちが、アジア初となる江戸への五輪誘致に動き出す！歴史改変エンターテインメント。

オススメ図書コーナー

「春をさがして・・・」

寒い冬を越えると、春はもうそこまで来ています。春の訪れの嬉しさと暖かさ、力がわいてくる絵本、春の音や気配が感じられる絵本を選んでみました。

ベストセラーズ

（1月4日　中国新聞）

	書名	著者
1	ビブリア古書堂の事件手帖6	三上延
2	日めくり　まいにち、修造！	松岡修造
3	フランス人は10着しか服を持たない	ジェニファー・L・スコット
4	その女アレックス	ピエール・ルメートル
5	新・戦争論	池上彰、佐藤優

12月の貸出ベスト3

一般書
「そうじの女王が教える世界一のそうじ術」　リンダ・コブ　著
「土漠の花」　月村了衛　著
「埋れた牙」　堂場瞬一　著

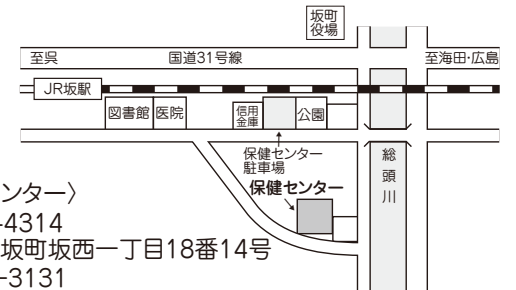
児童書
「ぷぷぷのぷ」　まつあきのり　作・絵
「馬小屋のクリスマス」　アストリッド・リンドグレーン　文
「洞窟のサバイバル」　洪在徹　文

図書館からのお知らせ

特別整理期間に伴い、2月20日（金）～26日（木）までの間休館させていただきます。本のみの返却は、返却ポストをご利用ください。皆様のご協力をよろしくお願いします。

保険健康だより

保健センターの行事に参加の方は町内循環バスをご利用ください。自家用車でお越しの方は、役場駐車場または丸子児童遊園地横の町有地をご利用ください。

至呉　国道31号線　至海田・広島　JR坂駅　坂町役場　図書館　医院　信用金庫　公園　保健センター駐車場　保健センター　総頭川

〈保健センター〉
〒731-4314
安芸郡坂町坂西一丁目18番14号
☎885-3131

筋力アップ教室

「健康のために何かしたい」と思っている方へおすすめ。椅子に座って行う体操です。最後はリラックスの時間を持ちます。

と　き	と　こ　ろ
2月10日(火) 9時30分～11時30分	横浜ふれあいセンター
2月10日(火) 13時30分～15時30分	町民センター
2月19日(木) 13時30分～15時30分	小屋浦ふれあいセンター

持参物　タオル、お茶
申込締切　各開催日の前日まで（初めて参加される方のみ）
＊どこの会場に参加されてもかまいません。
【申込み・問合せ】保健センター☎(885) 3131

100万歩歩いて元気になろう会

と　き	と　こ　ろ	もってくるもの
2月19日(木) 10時～12時	町民センター	タオル、バスタオル、お茶、筆記用具、体操マット ＊運動しやすい服装・靴で御参加ください。

＊初めて参加される方は、前日までに保健センターへ申し込んでください。
【申込み・問合せ】保健センター☎(885) 3131

母親学級

ところ　保健センター
＊母子健康手帳を忘れずに持ってきてください。
前日までに保健センターに申し込んでください。1回のみの参加も可能です。

と　き	時　間	内　容
2月5日(木)	10時～11時30分	開講式 お風呂の実習
2月13日(金)	10時～11時30分	妊娠中の食生活 （午後から希望者は子育て支援センターなかよしハウス交流会）
2月17日(火)	10時～11時30分	じょうぶな歯を作ろう
2月27日(金)	10時～12時30分	安産体操・分娩の呼吸法 閉講式

【問合せ】保健センター☎(885) 3131

こどもの健診

健診名	と　き	対象の子
乳児健診	2月18日(水)	平成26年9月11日～平成26年11月11日生まれの子
1歳6か月児健診	2月25日(水)	平成25年7月1日～平成25年8月31日生まれの子
2歳児歯科検診	2月26日(木)	平成24年10月1日～平成24年12月31日生まれの子
3歳児健診	3月11日(水)	平成23年9月11日～平成23年11月30日生まれの子

と　こ　ろ　保健センター
受付時間　いずれも13時～13時40分
対象者には個人通知があります。
【問合せ】保健センター☎(885) 3131

こども教室

こどもの発達やこどもへの関わり方について、専門のコーディネーターが、遊びを通じて一緒に考えたりアドバイスします。

と　き　3月18日(水)　9時30分～12時
ところ　保健センター
＊予約制です。希望の方は、保健センターまでご連絡ください。
＊詳しくは、お問合せください。
【問合せ】保健センター☎(885) 3131

育児相談（0～12か月の赤ちゃん）

と　き	ところ	対象の子	内　容
2月12日(木)	保健センター	9～12か月の赤ちゃん	計測、健康相談、栄養相談
2月16日(月)	小屋浦ふれあいセンター	0～12か月の赤ちゃん	計測、健康相談、栄養相談
3月13日(金)	保健センター	0～8か月の赤ちゃん	計測、健康相談、栄養相談

受付時間　13時15分～13時55分
（2月16日は13時15分～13時40分）
【問合せ】保健センター☎(885) 3131

坂町史　親から子へ、子から孫へ受け継ぐ

第11回「坂出身の二人の水泳オリンピック選手」

児島泰彦氏は坂村で初めてオリンピックに参加した水泳の選手です。大正７年９月１日横浜に生まれ、横浜尋常小学校を卒業し、修道中学校、慶應義塾大学に進学しました。横浜地区は漁村であり、横浜の子どもたちは自然と海に慣れ親しんでいたのでしょう。慶應義塾大学に進学した昭和11年、ベルリンオリンピック代表で100M背泳ぎの選手に選出されました。８月１日に開幕されたオリンピックでは、12日の予選で１着、準決勝では３着で決勝進出、14日の決勝では６位でした。移動中のシベリアでの風邪が不成績の原因であると述べていますが世界の６位です。その後児島氏は昭和19年沖縄海軍航空隊に配属され、昭和20年６月12日沖縄戦で戦死されました。

２人目は中川（竹本）ゆかり選手です。横浜に生まれ、横浜小学校に町民プールができた昭和41年に本格的に水泳を始め水泳一家の中に育ちました。昭和43年メキシコオリンピックに、水泳では最年少記録の13歳で、また広島県が生んだ初の女性オリンピック選手として出場しました。昭和47年にはミュンヘンオリンピックに出場しました。現在は、後進の育成にあたっています。

現在の「横浜童泳会」は大正から昭和初期の横浜小学校水泳部の流れをくみ、横浜の伝統を守りつつ水泳の選手を育成しています。今後の選手の活躍が楽しみです。

［坂町史 生活文化編より］

坂町の民具Ⅱ

挟（はし）

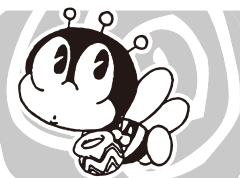
物作りに従事する職人は、それぞれ、自分の仕事の能率を上げ、しかも手際よく進めるために、独特の工具を持っていることが多いものです。前回の箱鞴の話で出てきた挟（鞴用鋏）もその一つで、写真で見て頂くような形をしています。鍛冶屋が火床から高温の材料をつかんで金床の上に運んだり、槌で叩いて加工するとき動かないように保持したり、向きを変えたりするとき役立つもので、この作業には欠かすことのできないものです。

▲ 江戸時代後期から昭和30年代末まで

形だけ見れば、明治時代から昭和初期に使われ、現代の家庭でもまれに見かけられる、鋼鉄製の鋏と同じように、同形の部品２つをX字形に組み合わせ、鉄鋲やねじで接合したものですが、高温の鉄塊などを挟む目的から、写真上の２種類は約45cmと長く、物を挟む部分は平面に仕上げてあり、梃子の原理を利用して、小さな力で強く物を挟むことができます。一番下のものは、少し小型ですが鉄線を切るのに都合のよい形で、釘抜きにも利用されていました。地獄の有様を描いた絵の中で、生前うそをついたことを咎められ、ここに連れて来られた罪人の舌を抜くために、鬼が手にしているのがこの種類のもので、子どものころは釘抜きを見るのさえ恐ろしく思ったものです。

挟にはこれ以外にも大小いくつもの種類があり、職人たちは扱う対象によってそれらを使い分けます。適当なものがないときは、そこはそれ、一角の技術を持つ彼らのこと、能力を存分に生かして、新しく必要なものを作ったり、すでにあるものに改造を加えたりなどしたということです。

（坂町文化財保護委員）

生涯学習だより（第155号）

【今月の休館日】
☆町民センター　　毎週月曜日、11日㈬建国記念の日
☆Ｂ＆Ｇ海洋センター　毎週月曜日、12日㈭
【ホームページアドレス】
http://www.town.saka.lg.jp/sakacho/

坂町町民センター　検索

すくすく学級

こどもと触れ合い、楽しみながら、子育て仲間をつくりましょう！！

と　き	内　容		講　師	備　考
２月24日㈫ 10時30分～11時30分	リトミックであそぼう！	リズムに合わせて、親子でスキンシップをしながら、楽しく遊びましょう！！	ピアノ教室講師 高橋由紀子 山本　哉子	対象：６か月～１歳６か月 定員：親子22組
３月３日㈫ 10時30分～11時30分			ピアノ教室講師 合木　明子 大井　伸子	対象：１歳７か月～３歳 定員：親子22組
２月27日㈮ 10時30分～11時30分	親子体操	楽しく体を動かしましょう！！	体操教室講師 永井美智子 松谷　絵梨	対象：８か月～１歳６か月 定員：親子15組 ※運動ができる服装で参加してください。
３月13日㈮ 10時30分～11時30分				対象：１歳７か月～３歳 定員：親子15組 ※運動ができる服装で参加してください。
３月５日㈭ 10時30分～11時30分	歌のお兄さんと遊ぼう！！	歌って、踊って、遊びましょう！！	保育士 西垣　博幸	対象：０歳～３歳 定員：親子30組

ところ　町民センター　　参加費　無料　　※定員になり次第締め切ります。
【申込み・問合せ】町民センター　☎(820)1515

友遊サタデー

みんなで遊びにおいでよ！

と　き　２月14日㈯９時30分～12時
ところ　各小学校体育館
内　容　ドッヂビー
対　象　小学３年生～６年生
持参物　タオル、水筒、体育館シューズ
主　催　坂町スポーツ推進委員協議会
申込み　当日各会場で受け付けます。

※注意事項
・集合時間は、9時30分です。（時間厳守）
・体育館シューズを持参されないと、参加できません。
・運動ができる服装で参加してください。

【問合せ】B&G海洋センター　☎(884)2525

こどもチャレンジ講座 ～リズムあそび～

音楽にあわせて走ったり、跳んだり、転がったりします。

と　き　３月５日㈭～３月26日㈭（毎週木曜日・計４回）16時30分～17時15分
ところ　町民センター　会議室１
講　師　松谷　絵梨　　対　象　年中・年長児
定　員　12名　　参加費　無料

※定員になり次第締め切ります。
※運動ができる服装で参加してください。
※こどものみの参加です。保護者の見学はご遠慮ください。

【申込み・問合せ】町民センター　☎(820)1515

坂町道徳作文コンクール特選作品

言葉の力

坂中学校1年
光井　満月
（平成ヶ浜二丁目）

あなたは金子みすゞさんという詩人を知っているだろうか。今から半世紀ほど前に活やくした天才童謡詩人である。有名なものには「やまびこ」や、「私と小鳥と鈴と」などがある。数多くある詩の中で私が最も感動した詩は、「大漁」という詩だ。

この大漁という詩の中にこんな一節がある。

浜はまつりの
ようだけど
海のなかでは
何万の
鰮のとむらい
するだろう。

『金子みすゞ童謡全集』（ＪＵＬＡ出版局）より

私はこの詩を初めて読んだときに、激しい衝げきを受けた。ああ、生きていくことと死ぬことをこんなにも鮮やかに独特に表現できるんだ。目に見えない海の中のことをこんなに分かりやすく、心にひびくような詩を作れる人がいるんだ、と思った。また、ここに書かれている鰮だけではない、私たち人間は色々な動物から命をもらって生きているのだ。

ある日、友達が給食を残していた。残した、と言っても少しだけだったのだが、その残し方が悪かった。器の内側から外側へ、まるで捨てるかのように、残したのである。その時、私は、自分でも言おうと思っていなかったことが口からでた。

「なんでそんな残し方するの?」

気づいた時には口が動いていた。そこからはもう止まらなかった。自分が思ったことを言葉を選びながら発した。もちろん「大漁」のことも。その時、友達は少し驚いた顔で、私の話を聞いていた。そして、私が話し終わると、こう言った。

「そう…だよね。私、失礼だったね。」

それから私は、言葉の通じた。私は思った。力ってすごいのだなと気がついた。金子みすゞさんが書いた詩のように、上手に、良い言葉で伝えられないかもしれないけれど、今、持っている言葉で相手に一生懸命な心が伝われば、心が通じるのだと思った。

最近はメールやＬＩＮＥなど、遠くからでも自分の思っていることが伝えられる。だが、本当に伝えたいことは、絵文字やスタンプでは十二分に伝えられないのではないだろうか。相手を見て、自分の意思を伝えようと、一生懸命な姿がでて、初めて、相手に自分の本当の心が伝わるのだと思う。言葉で伝えようとしていないのに、自分から動かないのに相手が分かってくれないと思うのは、少し、早すぎるのではないだろうか。

金子みすゞさんの詩で何人の人が感動したのだろう。彼女だけではない。この世にすばらしい言葉を遺したのは。そして、その言葉を遺した方たちは、色々な人に、気持ちを伝えるために遺したのだ。私は、相手に精いっぱい伝える努力をしているのだろうか。相手と通じ合おうと思って接しているだろうか。きっと、どんな相手でも、言葉をかわせば、自分の気持ちが相手に伝わる。

人間の「言葉」のエネルギーは無限だ。伝えたい。この思いで、心は動く。

母の手

坂中学校2年
橘髙　情香
（平成ヶ浜二丁目）

「自分の誇れるものは何か」

と聞かれると、私は

「お母さん」

と答えます。母は私の憧れです。

私は母がしていることを幼い頃から真似をしていました。特に真似をしやすいところは手です。だから、母が料理をしているときは、必ず私は包丁で切る真似をするのです。母の手は幼い頃の私の手と比べて、しわくちゃで、傷だらけで、だけどとても大きな手でした。よく、ＣＭで美肌という言葉を聞きますが、私は母のがんばっている手の方が好きです。その手は、いつも、私を支えてくれているという事を実感させてくれます。

母は、食事の仕度、洗濯など、家事を毎日毎日、夏でも冬でもしてくれています。そのうえ、仕事も同様に毎日毎日がんばっています。母が朝から夜まで仕事をしているのを見ていた幼い頃の私は、母に早く自分にかまってほしいとばかり思っていました。だから、よく小さないたずらをしていました。それでも母はほほ笑んで、私にかまってくれていました。小学校にあがると、先生たちから仕事の大変さを教えていただきました。その時は、いたずらをしていた自分を本当に反省しました。私たち家族のために働き、がんばっている母を見た時から、私は母に憧れました。

病気をした時、看病しながら私をなでてくれる母の手、仕事で疲れているのに私と遊んでくれる母の手、そんな母の手が私は大好きです。

今、自分の手を母と比べてみた時、いろいろな発見があります。例えば、幼い頃はとても大きく見えた母の手が、いつの間にか私と同じか、それよりも小さくなっているのです。また、手相もそうです。たまにテレビで手相占いをしている時、私は母と一緒に見ます。その時、母の手を見ると多くの線でいっぱいです。網みたいになっている母の手相は、テレビで紹介されている手相の種類とおもしろいほど同じなのです。私は当てはまる手相が一つもないことが多くあります。今の私の手と母の手、同じ大きさで似ている手に見えるけど全く違います。母の手は、経験を積み上げてきて、長年がんばってきた人の手です。私の手は、まだ経験も足りず未熟な手です。

他の人は、母の手をけなすかもしれません。しわくちゃで傷だらけだと。でも、私はそうは思いません。母は優しく、時には厳しく、そしてその手は、私を支えてくれている誇りある手です。確かに、母は、美肌になるＣＭを見て、

「いいな。」

と言います。だけど、結局、「いいな」だけで終わって買わないのです。お金がないというのもありますが、やはり、母は自分というものに誇りを感じているからこそ買わないのだと思います。私も、自分に誇りがもてるようになりたいと思います。

私はこれからの学生生活も、母という存在に、そしてその手で支えられていくことでしょう。ですが、負けず嫌いな私は、母に支えてもらってばかりでは気がすみません。自分からも支えてこそ、私は誇りをもつことができるのだと思います。

私の母の手、それは私を支えてくれる大きくてあたたかいものです。私も、母のような手になれるよう、これからの生活の中で様々な経験をしてがんばっていきたいです。

満1歳の誕生日おめでとう

このコーナーへの掲載を希望される場合は、誕生日の前月10日までに、お子様の写真（裏面にお子様の氏名・住所・電話番号・生年月日と、一言コメント（40字程度）を記載してください）を、役場企画財政課へ持参または送付してください。
◎問合せ　役場企画財政課　☎(820)1507

中村（なかむら）　心望（このみ）ちゃん
（平成ヶ浜三丁目）
平成26年2月18日生まれ
家族みんな、このちゃんのことが大好きです。
すくすくと大きくなってね♡

あたたかい心のともしび

つぎの方々から、社会福祉事業資金としてご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。
（12月受領分・敬称略）

◎香典返し寄付者

流田　正純（坂東一丁目）
宮地美代子（坂東三丁目）
田尾　武志（坂東三丁目）
咲田　茂（坂東三丁目）
髙下　護（坂西三丁目）
堀　榮子（横浜中央三丁目）
折口　俊明（横浜中央三丁目）
高下　勝巳（植田四丁目）
大下　和子（小屋浦三丁目）
高下　博美（小屋浦四丁目）

よろこび

おめでとうございます
12月届出分　敬称略

菰口　諒祐（りょうすけ）（平成ヶ浜一丁目）
加藤　湊（みなと）（平成ヶ浜二丁目）
植野　颯（はやて）（平成ヶ浜五丁目）
飛驒　柚花（ゆずか）（平成ヶ浜五丁目）
中東　優貴（ゆうき）（横浜東一丁目）
那須あんじ（鯛尾二丁目）

かなしみ

おくやみ申し上げます
12月届出分　敬称略

流田　洋子（80）（坂東一丁目）
若岡　富子（87）（坂東一丁目）
宮地　勝好（97）（坂東三丁目）
田尾チヨノ（87）（坂東三丁目）
中村フユ子（82）（坂東四丁目）
寺廻　幸子（83）（坂西一丁目）
高下　昭枝（75）（坂西三丁目）
藤崎ハツヱ（99）（坂西三丁目）
折出　正勝（72）（横浜東一丁目）
山田　武俊（94）（横浜東一丁目）
土田美知子（88）（横浜中央一丁目）
折口　良子（78）（横浜中央三丁目）
折出ワカヱ（99）（横浜中央三丁目）
花房清二郎（80）（横浜西一丁目）
矢野セツ子（80）（植田二丁目）
加藤　弘（83）（植田二丁目）
西村　進（78）（小屋浦二丁目）

このコーナーに掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

今月の納税

2月2日（月）
町県民税…第4期分
国民健康保険税…第10期分
介護保険料（1号）…第10期分
後期高齢者保険料…第7期分

3月2日（月）
固定資産税…第4期分
国民健康保険税…第11期分
介護保険料（1号）…第11期分
後期高齢者保険料…第8期分

口座振替日　2月26日（木）
口座振替の登録をされている方は、口座振替日の前日までに残高の確認をお願いします。

坂町の人口

（1月1日現在）

男：	6,374人	（前月比 - 6）
女：	6,848人	（前月比 -11）
計：	13,222人	（前月比 -17）
世帯数：	5,707世帯	（前月比 - 1）

※外国人を含む（前月比は、前月の数値に外国人人口を加えた数値との比較）

発行所／〒731－4393　広島県安芸郡坂町役場企画財政課　☎082(820)1507　印刷所／今谷印刷株式会社　☎082(422)2714
坂町のホームページアドレス　http://www.town.saka.lg.jp/sakacho/